

●治療方針

西洋医学による治療方法は目薬での眼圧調整です。鍼灸治療では対症療法としては中国伝統鍼灸理論を基に、目の周辺にある近位特効穴と目に繋がる四肢にある遠位特効穴を刺激することで眼圧を下げます。また、全身にある経穴を治療することで自律神経の失調を回復し、細胞の血流を改善させ、眼圧を下げます

●治療方法

【眼圧の治療】

治療の基本穴として晴明、攢竹、球後、魚腰、太陽穴、太衝、陽白、目窓などから鮮血します

個人の体質、症状に対応する穴を加味します

【自律神経失調の治療】

全身の経穴を使い、鍼灸をします

【ストレスの解消】

気功やリハビリを用いたストレス解消法をお教えします

散歩（手振り歩行）や簡単な気功（太極拳や八段錦など）を習慣づけるようお手伝いします

●リハビリの併用

脳疾患の治療には、リハビリが欠かせない存在です

欧米の脳神経学者の研究で、有酸素運動が心肺機能の向上、脳の BDNF(Brain Derived Neurotrophic Factor「脳由来神経栄養因子」)や脳神経伝達物質(セロトニン、ドパミン等)分泌の促進、脳回路を活性化すると発表されています

■手振り歩行運動

有酸素運動によって心肺機能の向上、脳の BDNF (Brain Derived Neurotrophic Factor「脳由来 神経栄養因子」)や脳神経伝達物質(セロトニン、ドパミン等)分泌の促進、脳回路の活性化は、欧米の脳神経学者の研究で明らかになっている。

■歩行訓練（歩行不能の場合）

歩行機能の維持、或いは改善することを目指す

立つ～歩行まで五段階（立つ、手振り運動、足踏み運動、手足協調運動、手振り歩行）、15ステップで練習しながら歩行機能の回復を評価する

■指の体操：両手指が機敏に動く訓練と左右両肢（手足）指の協調性訓練

■気功「八段筋※」の練習

※「八段筋」は、今から 800 年前に中国で発祥された古典的な気功で、気と呼ばれる体内エネルギーを活性化することにより胃腸の消化・吸収と肺の新陳代謝を促進し、血液の循環を整え、心身の疲労を癒し、腎と腰を強くし、人体組織・細胞に活力を与え、病気の予防、治療、寿命を伸ばす効果があると中国の医療機関の研究で明らかにした

■音楽を伴う自由運動

気分の高揚、ストレスの解消、うつ状態の軽減、リズム感の養い、バランスの改善